

## 研究・調査報告書

報告書番号	担当
493	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学
<b>題名 (原題/訳)</b>	
Alcohol consumption and the risk of endometrial cancer: a meta-analysis. 飲酒と子宮内膜がんのリスク：メタ分析	
<b>執筆者</b>	
Sun Q, Xu L, Zhou B, Wang Y, Jing Y, Wang B.	
<b>掲載誌 (番号又は発行年月日)</b>	
Asia Pac J Clin Nutr. 2011;20(1):125-33.	
<b>キーワード</b>	
飲酒、子宮内膜のがん、リスク、メタ分析	
<b>要 旨</b>	
<b>目的：</b> 飲酒と子宮内膜のがんの関連に関して疫学的知見は一致していない。ゆえに我々は飲酒と子宮内膜のがんの関連を検討している研究のメタ分析を実施した。	
<b>方法：</b> 2010年4月までのシステマティックな文献検索をMEDLINEとEMBASEで行った。研究特異的な危険推定値がランダム-影響モデルを使って、導き出された。この研究には、6つの前向き研究と14個があり、14のケース・コントロール研究が含まれた。	
<b>結果：</b> 飲酒と子宮内膜のがんのリスクとの関連は、摂取量が前向き研究（相対危険度（RR）：1.04；95%信頼区間（CI）：0.91-1.18）あるいは、ケース・コントロール研究では（オッズ比（OR）：0.89；95%CI：0.76-1.05）は有意ではなかった。層化分析の結果から得られたエビデンスによれば、醸造でなく蒸留酒は子宮内膜がんリスク相対危険度（RR）：1.22；95%（CI）：1.03-1.45）を増大させる。しかし、醸造酒であるワインやビールは関係が無い。	
<b>結論：</b> 飲酒と子宮内膜のがんの関連はなかった。アルコール飲料のタイプ別による研究が今後の課題である。	